News Release

広報　第 28-0019
令和元年 5 月 27 日

伊勢 内宮前
おかげ横丁

報道関係者の皆様へ

山口誓子俳句館特別展『誓子と三重をつないだ人々』
（諸事情により内容に一部変更が生じることがございます。予めご了承ください。）

展示趣旨

大阪で暮らしていた誓子が何故三重に居を移したのでしょうか？

そこには、四日市の俳人、柳生夜来（やぎゅうやらい）、杉本幽烏（すぎもとゆううう）の存在がありました。誓子を俳句の師と仰いでいた二人は彼の病状の悪化を大変心配し、三重での転地療養を勧めます。今回の企画展では、三重に住まいを移したいきさつや、あるぜんちな丸の船旅の出来事、当時誓子に関わった人々や富田、白子での暮らしの様子などを紹介いたします。直筆の手紙や扁額「白馬海屋」、誓子の写真パネルの展示など、誓子自身が愛してやまなかった海や船の俳句の数々とともにお楽しみください。

◎開催日時：令和元年６月 22 日（土）～7 月 21 日（日）10：00～17：00
◎場　　所：おかげ横丁 山口誓子俳句館
◎入　　場：無料